



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX
CalfMan Japan



カーフマンジャパンデュアスロングランプリ

SEASON 5

南関東 Stage 国営昭和記念公園大会

兼

2007 年度日本学生デュアスロン選手権大会
最終要項

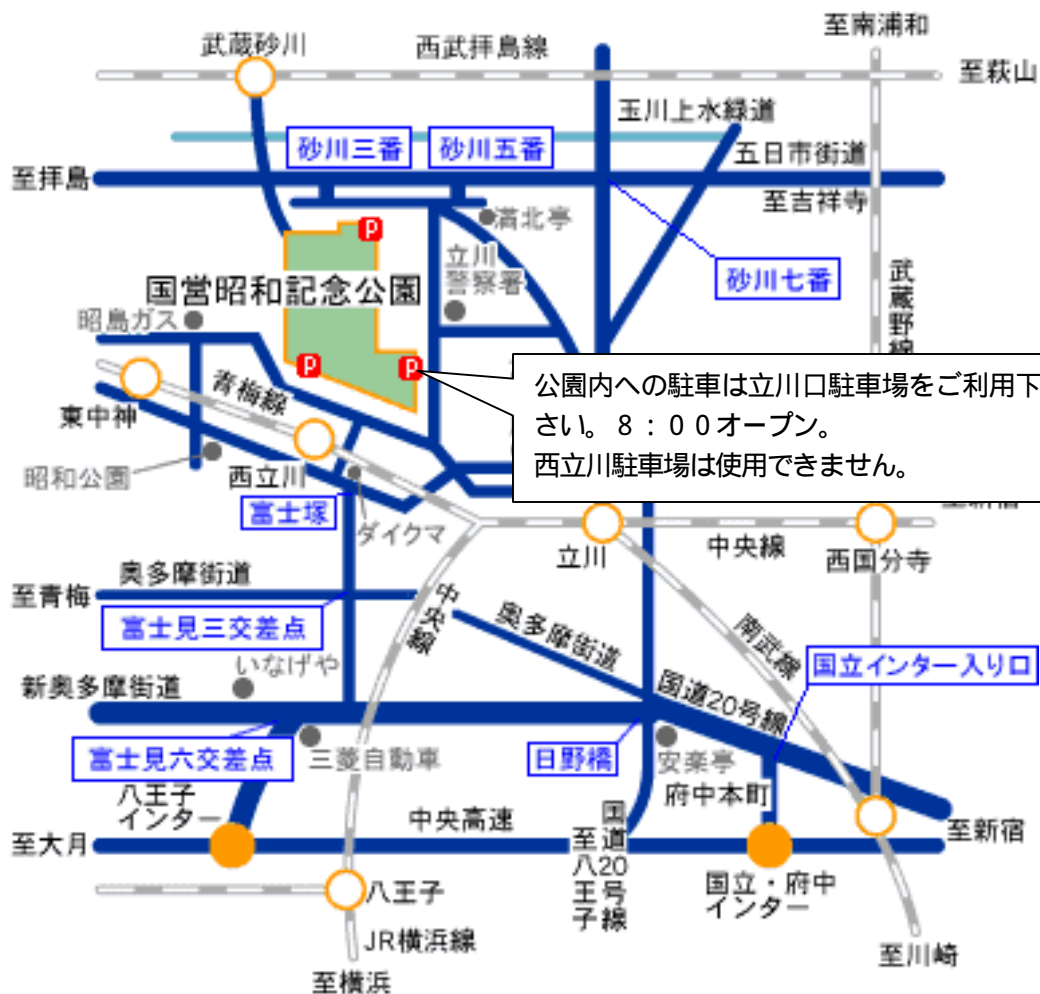


2008 年 2 月 10 日 (日) 10 : 30 スタート

国営昭和記念公園 (東京都立川市)

大会最終要項

主催	Calfman Japan 大会実行委員会、(社)日本トライアスロン連合
共催	日本学生トライアスロン連合
競技主管	(社)東京都トライアスロン連合
後援	日刊スポーツ新聞社、(財)日本サイクリング協会
協賛	カリフォルニアレーズン協会、ライトウェイトプロダクツジャパン(株)、江崎グリコ(株)、アキレス(株)、TYR、(株)ワコール、日本バナナ輸入組合
協力	SBR
企画運営	ネオシステム株式会社
開催期日	2008年2月10日(日)
開催場所	国営昭和記念公園内特設コース 〒190-8558 東京都立川市緑町 3173 JR 青梅線・西立川駅より3分



競技内容	競技種目	エリート 女子一般 チャレンジU30 チャレンジU40 エイジU50 エイジU60 エイジOV60 MTB男子 MTB女子 ビギナー ジュニア キッズ 学生選手権男子 学生選手権女子 学生男子OPEN																								
	競技距離	<table> <tr> <td>～</td> <td>、</td> <td>～</td> <td>第1ラン5km</td> <td>バイク30km</td> <td>第2ラン5km</td> </tr> <tr> <td>、</td> <td></td> <td></td> <td>第1ラン5km</td> <td>バイク20km</td> <td>第2ラン5km</td> </tr> <tr> <td>、</td> <td></td> <td></td> <td>第1ラン2km</td> <td>バイク10km</td> <td>第2ラン2km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>第1ラン1km</td> <td>バイク5km</td> <td>第2ラン1km</td> </tr> </table>	～	、	～	第1ラン5km	バイク30km	第2ラン5km	、			第1ラン5km	バイク20km	第2ラン5km	、			第1ラン2km	バイク10km	第2ラン2km				第1ラン1km	バイク5km	第2ラン1km
～	、	～	第1ラン5km	バイク30km	第2ラン5km																					
、			第1ラン5km	バイク20km	第2ラン5km																					
、			第1ラン2km	バイク10km	第2ラン2km																					
			第1ラン1km	バイク5km	第2ラン1km																					

表彰	エリートの部	1位～6位(学生選手も含まます)
	女子クラス	1～3位(学生選手も含まます)
	各エイジクラス・MTB	1～3位
	ジュニア 男女別	1～3位
	ビギナー 男女別	1位
	キッズ 学年別	1～3位
	クラブ対抗(所属クラブの合計ポイント)	1～3位
	学生選手権男子	1位～6位
	学生選手権女子	1位～3位
	学生OPEN男子	1位～3位
	学生団体戦男子	1位～3位
	学生団体戦女子	1位～3位

カーフマングランプリポイントは学生選手権選手を含めた順位で与えられます。

参加賞 カーフマンオリジナルツアーバッグ(ビギナー・ジュニア・キッズは除きます)他

大会スケジュール(開催要項から一部変更になっております)

8:00～	立川口駐車場オープン
8:30～9:45	選手受付(全クラス)(西立川口ゲート外)
9:30～	選手入園(西立川口)
10:20～	開会式・競技説明会
10:30～	ビギナー・ジュニアクラス競技開始
10:35～	キッズクラス競技開始
11:10～	オープニングセレモニー
11:20～	女子クラス、学生選手権女子 競技開始
11:22～	チャレンジU30、U40、学生男子OPEN競技開始
11:23～	エイジU50、U60、OV60、MTBクラス競技開始
11:50頃～	ビギナー、ジュニア、キッズ表彰式
12:00～12:30	エリートクラス追加受付(運動広場本部)
13:15～	エリートクラス競技説明・オープニングセレモニー
13:30頃～	エリートクラスレース開始
15:30頃～	表彰式・閉会式

エリート参加者は9時45分までの受付と、12:00からの追加受付とどちらで受け付けをしていただいても構いません。ただし、9時30分までに受付をしなかった場合公園入園料(400円)は自己負担でお願いいたします。

***開会式・競技説明には全員必ず出席してください。**

(当日の諸注意は、後述の「大会当日の進行と諸注意」をよくお読みください。)

- 大会役員 -

大会会長	(社)日本トライアスロン連合会長	猪谷 千春
大会副会長	(社)東京都トライアスロン連合会長	北村 文俊
実行委員長	(社)東京都トライアスロン連合理事長	則井 克己
大会事務局	カーフマンジャパン・デュアスロングランプリ事務局 事務局長兼レースディレクター	ネオシステム(株)清本 直
大会技術代表	(社)東京都トライアスロン連合	新井 豊
大会審判長	(社)東京都トライアスロン連合	大村 真人
顧問	(社)日本トライアスロン連合副会長	三宅 義信
	(社)東京都トライアスロン連合副会長	名雪 雅義

大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・死亡1,000万円 ・入院日額5,000円 ・通院日額2,500円
- ・賠償責任1億円 免責1万円

重要

大会当日の天気予報には十分注意を払ってください。

特に気温が5度を下回ったとき、雨、風が予想される場合は、各自が防寒対策をしっかりと行いますようお願いいたします。当日の気象状況によっては、ナンバーカードが隠れてしまうようなウィンドブレーカー類の着用も許可いたしますので、十分な対策をお願いいたします。

過去ステージに於いて降雪の中、半袖や短いバイクパンツで競技を続け、低体温症になり倒れてしまう選手が続出致しました。場合によっては、主催者勧告で競技を中止していただく場合もございますのであらかじめご了承ください。

大会当日の進行と諸注意

1.交通機関

JR 西立川駅徒歩1分。西立川口ゲート前が受付となります。

公園内への駐車は立川口駐車場をご利用下さい。(8:00オープン、駐車料820円)

西立川口駐車場はご利用になれません。



拡大図



駐車場入口

駐車スペースは1755台分ございます。

2. 受付 8:30~9:45

【西立川口ゲート前】にて選手受付を行います。事前にインターネットのホームページでご自分のレースナンバーをご確認のうえ、受付にお並び下さい。(受付横にスタートリストを掲示いたしません。)

誓約書未提出の方(含・インターネット申込)は、大会ホームページより誓約書を印刷して、必ず署名捺印の上、受付へお並びください。

誓約書をもっていない方は受付横のテーブルに誓約書がおいてありますので、必ずご記入の上お並び下さい。

未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

【受付にて渡されるもの】

大会プログラム、レースナンバー2枚、仮入園券、トラバグ及び参加賞、ステッカーセット(バイクステッカー、ヘルメットステッカー、ツアーバグ引換券) 他

3. 入門 9:30~

西立川駅正面の『**西立川口**』から入園ください。

受付時(8:30~9:45)に「仮入園券」をお渡しいたします。その券にて入園してください。一度入園した後、一旦園外へ出ると、再入園には別途入園料が必要となります。

一般園路では絶対に自転車に乗らないで下さい。

(ルールを守れない団体には、以後公園の使用が認められなくなりますので必ずお守りください)

エリートクラス参加者で園内受付(12:00~)をご希望の選手は、公園の券売機で入園券をお買い求め下さい。(9:45に西立川口受付は撤収させていただきます。)

同伴者の方の入園券も受付時に販売させていただきます。(大人300円、子供50円)
一般入園券よりも割安になっておりますが、数に限りがありますので先着順とさせていただきます。

【入園ルート】

ルート（赤色：駐車場から西立川口へ園外道路）西立川口まで、自転車走行が可能です。

ルート（黄色：運動広場まで一般園路）自転車に乗ることはできません。必ず押して歩いてください。



4. 会場内（国営公園内）でのご注意

園内一般道では、絶対に自転車に乗車しないでください。

競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。

エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。

コースは美しい国営公園内です。ごみ等は、指定の場所に捨てるか、**各自が持ち帰るようご協力をお願いします。**

競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。

昭島管理棟付設の更衣室、コインロッカー、シャワー（冷水）が利用できます。一昨年は置き引きの被害にあわれた選手がおりました。一人で参加する方はコインロッカーをご利用ください。（**上地図参照**）

5. 車検

車検等は行いませんが、各自で点検整備を行うほか、バイクショップ等での整備をお薦めします。会場内のメカニックサービスを受けることも可能です。メカニックサービスで消耗した部品等は実費負担となります。

6. レースナンバー（ゼッケン）

レースナンバー（ゼッケン）は、ウェアの前面・背面に取り付けてください。ナンバーシールはヘルメットの前面とバイク右側側面に貼ってください。レースナンバーは前用、背面用がございます。詳しい取り付け方は大会プログラム（当日配布）をご覧ください。

7. アンクルバンド

スタート10分前になりアナウンスがありましたらスタート付近の召集テントで計測用のアンクルバンドを受け取り、足首に装着してください。アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。

アンクルバンドは競技中はずさないでください。

装着後はスタートエリアでそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。

アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。そこでアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行員会で決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表の発行

郵送にてお申込みした方、及び、郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。インターネットでお申込みいただいた方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマンジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

エムスポ(MSPO) ホームページ <http://www.msपो.jp>

11. 給湯サービス

会場のうんどろ広場内で給湯のサービスを行います。参加賞で配られるカップ麺のほか、各自持ち込みのスープ、コーヒーなどにもご利用いただけます。なお、緊急時には給湯サービスをお断りさせていただく場合があります事をご了承ください。

12. 当日参加、当日払い

当日参加も受け付け致しますが、極力連絡の上ご参加ください。金曜日までに参加表明、エントリー費当日払いは、参加費500円増し、当日参加表明、当日払いは、参加費1000円増しとなります。

参加希望のご友人など、お誘いあわせの上ご参加ください。

但し、当日参加枠に制限がありますので、早いもの順にご案内させていただきます。参加表明は極力お早めにお申し出下さい。

13.防寒対策

2月の開催時期ということもあり、天候によっては大変寒いことが予想されます。長袖のウェア、裾の長いタイツ、手袋、ウィンドブレーカーなどの防寒着は必ずお持ちください。ノースリーブや水着などでの参加はお断りさせていただく場合があります。

14 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・死亡・後遺障害 1,000 万円
- ・入院日額 5,000 円
- ・通院日額 2,500 円
- ・賠償責任 1名/1事故 1億円 免責 1万円

15 持込禁止物

屋根付きのテント、タープは持ち込めません。
また、火気類の使用も固くお断りいたします。

16.お問い合わせ・ご連絡先

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104
TEL 042 - 379 - 5201 (受付時間 月~金 10:00~17:00)
受付時間外における緊急のご連絡、および大会前日・当日のご連絡は
TEL 090 - 8742 - 2983 までお願い致します。

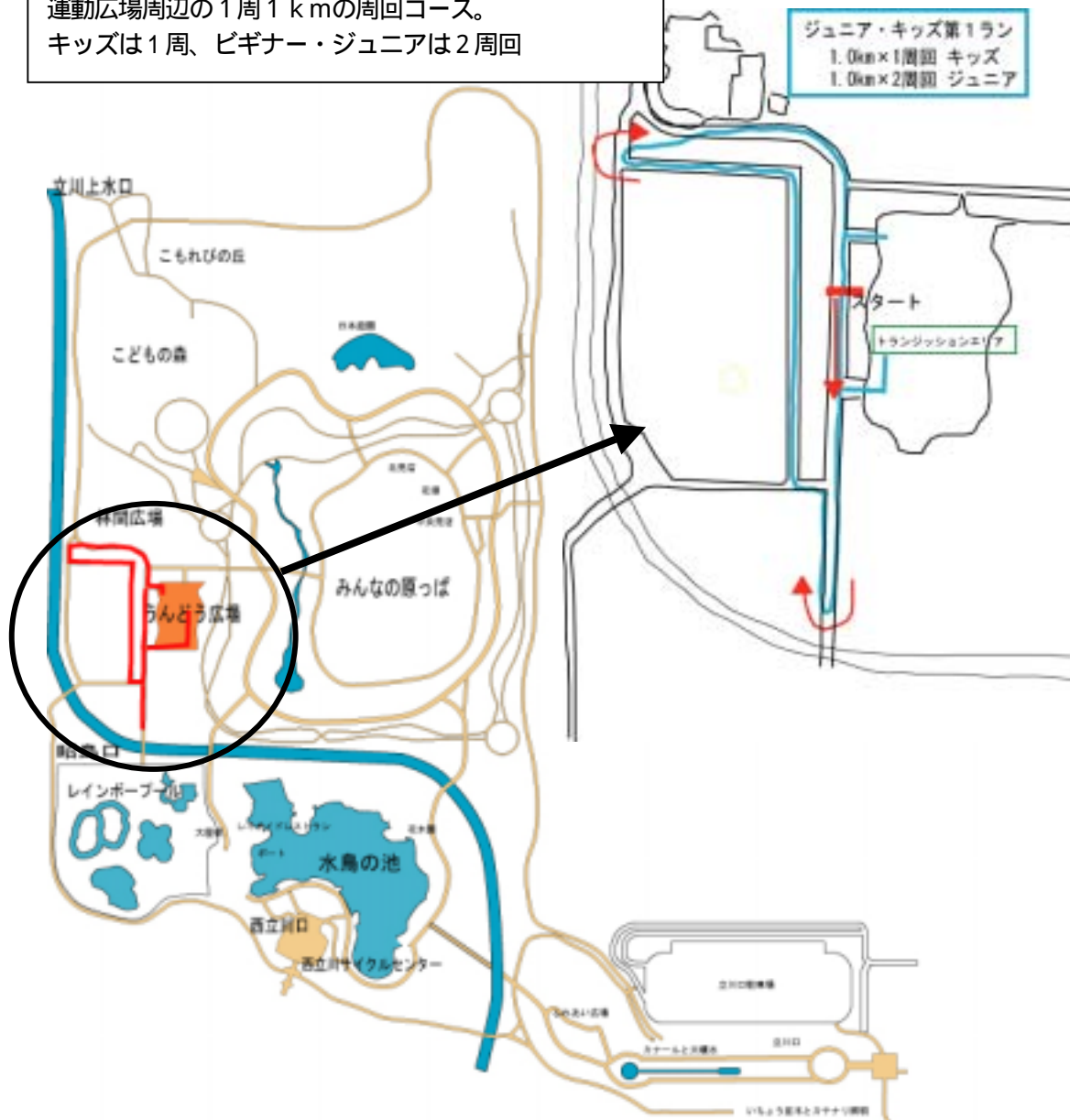
大会コース図

第1ランコース

(ビギナー・ジュニア・キッズ)

運動広場周辺の1周1kmの周回コース。

キッズは1周、ビギナー・ジュニアは2周回



第1ランコース

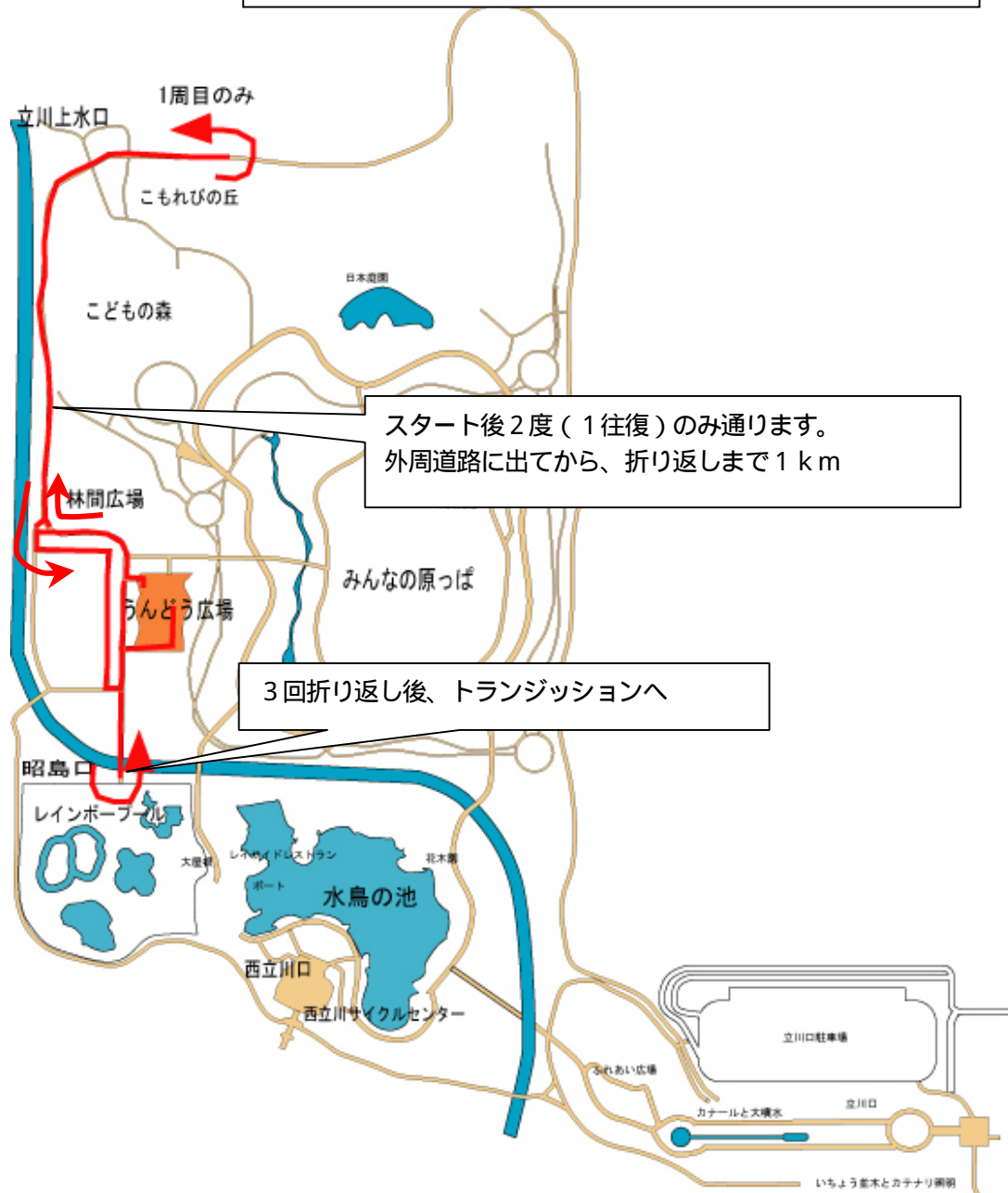
(女子、学生女子、チャレンジ、エイジ、MTB、学生男子OPEN)
 いちよう並木道をキッズとは反対側の北向きにスタート。
 1周5 kmのバイクコースを反時計まわりに1周。
 遅い選手は左側通行を心がけてください。右側を自転車が追い抜きます。



第1ラン

エリート・学生選手権男子

いちょう並木道を北に向かってスタート。
バイクコースを1 km逆走してUターン。
戻ってきたら、第2ランコース(1周1 km)を逆回りに3周回し
ます。



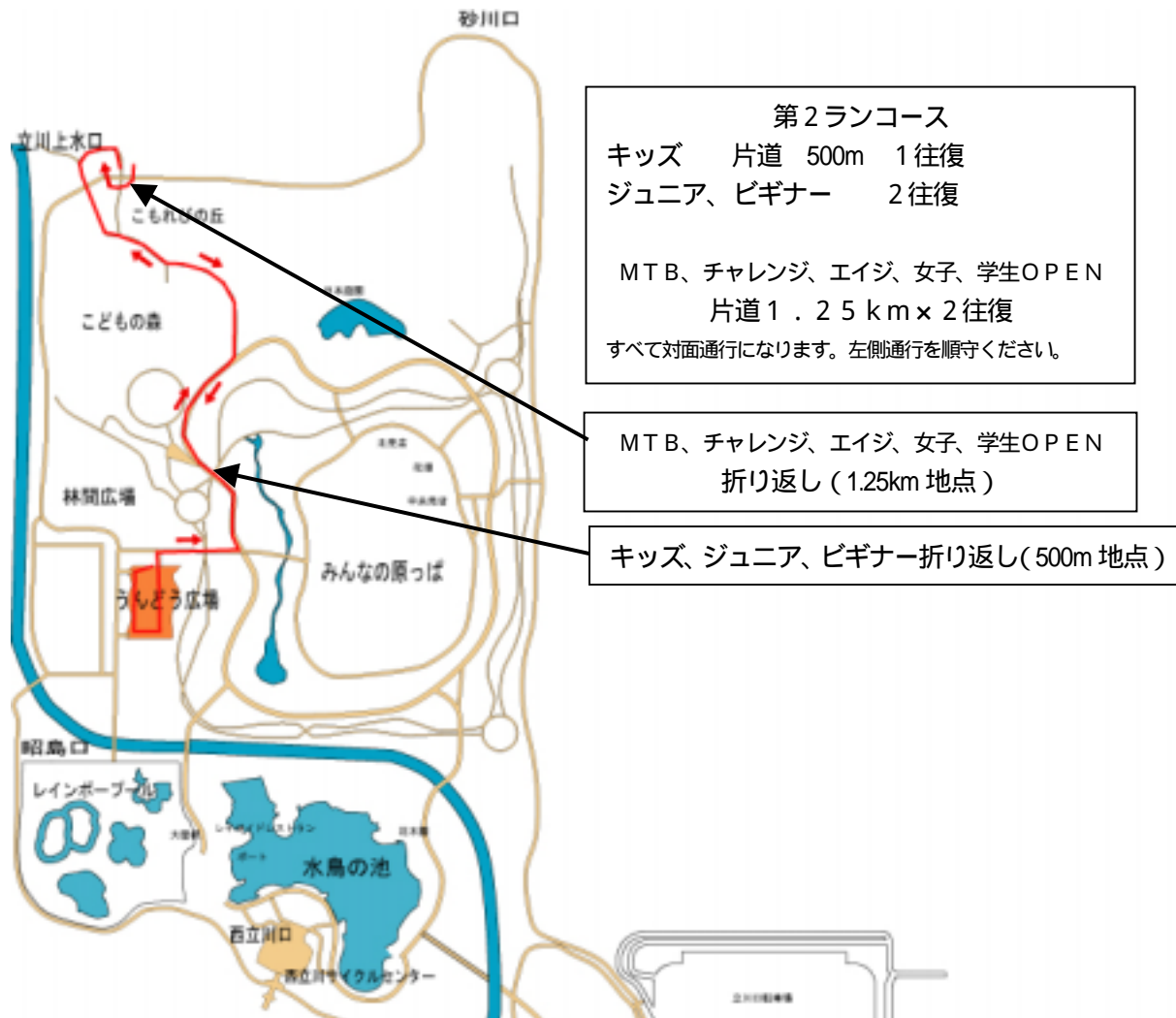


- バイクコース
- キッズ : 1周
 - ジュニア : 2周
 - ビギナー : 2周
 - MTB : 4周
 - その他すべて : 6周

各自で周回管理願います。
 機械によるカウントも行っております。
 コース内にエイドステーションはございません。
 最初の1周目は、第1ランの選手が残っている場合がありますので充分注意して右側を走行ください。

危険箇所・転倒注意

エリート・学生選手権男子のみ北向きにバイクスタートします。



第2ランコース
 キッズ 片道 500m 1往復
 ジュニア、ピギナー 2往復

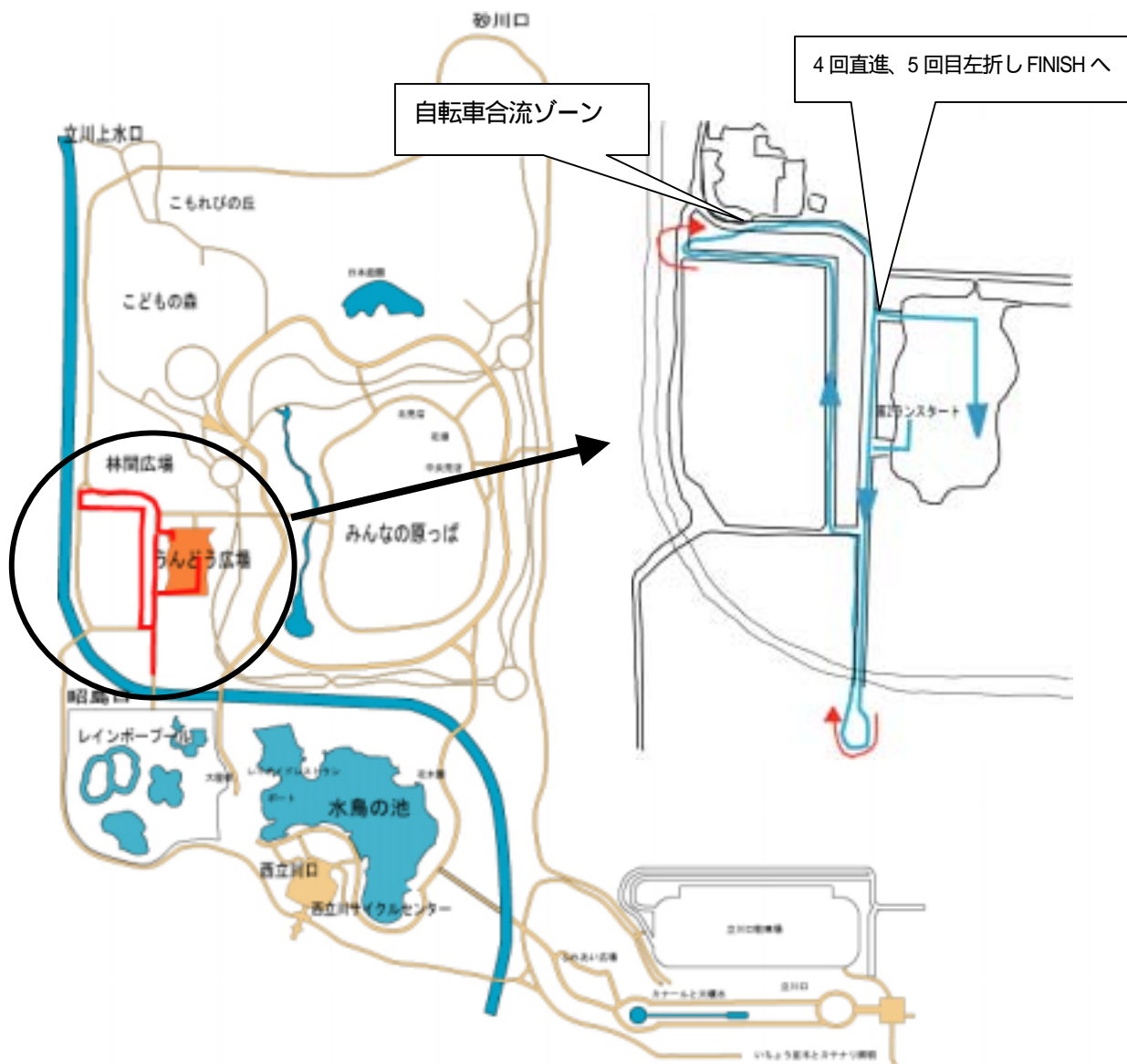
MTB、チャレンジ、エイジ、女子、学生OPEN
 片道1.25km x 2往復
 すべて対面通行になります。左側通行を順守ください。

MTB、チャレンジ、エイジ、女子、学生OPEN
 折り返し(1.25km地点)

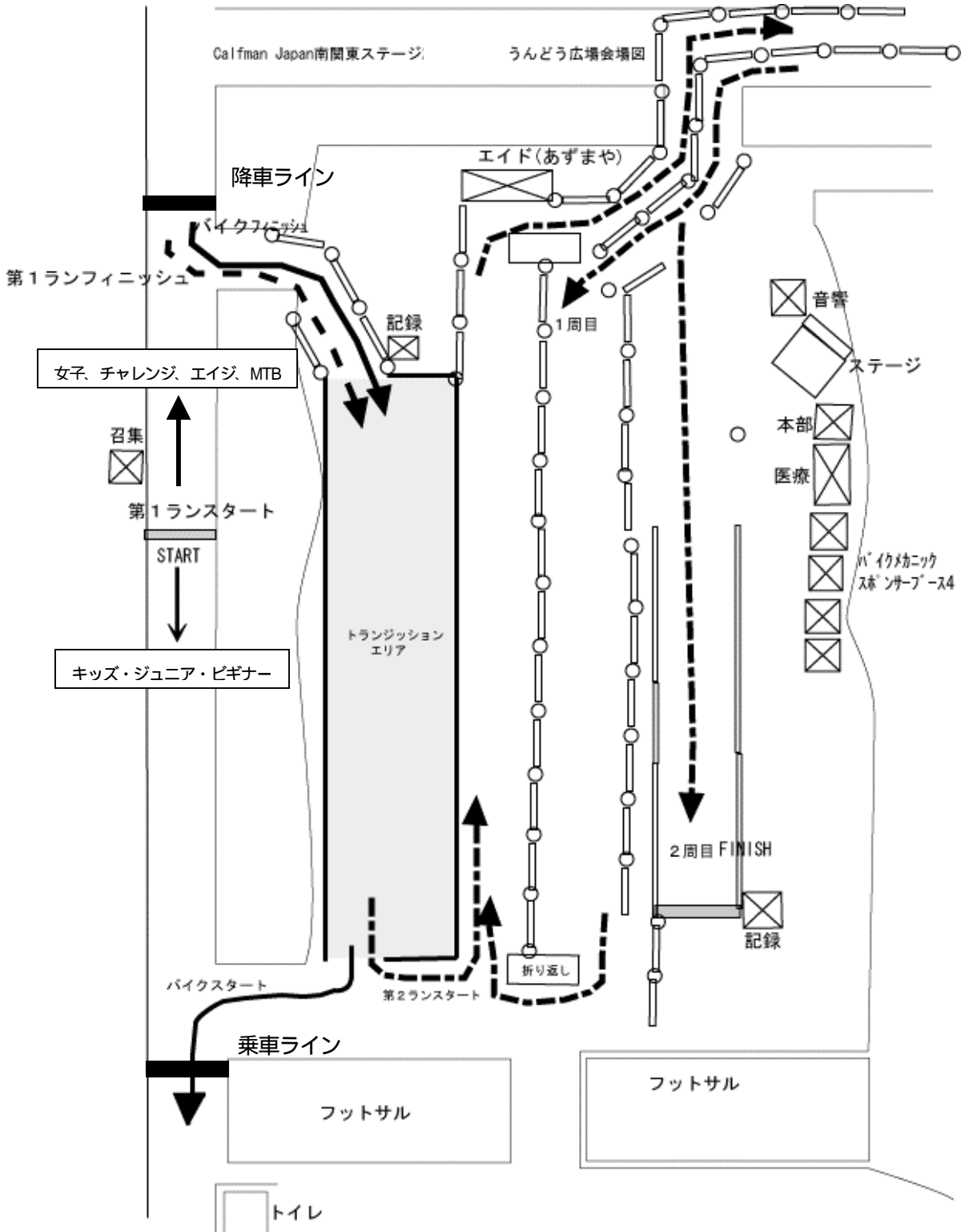
キッズ、ジュニア、ピギナー折り返し(500m地点)

運動広場～玉川上水口折り返し地点を2往復致します。
 運動広場出口が工事で足元が悪くなっておりますので注意して走行してください。
 多くの一般来園者が散歩を楽しんでいるコースですので、走路を守り、十分に注意してください。
 途中他の選手とすれ違いますので、左側通行(キープレフト)を順守してください。

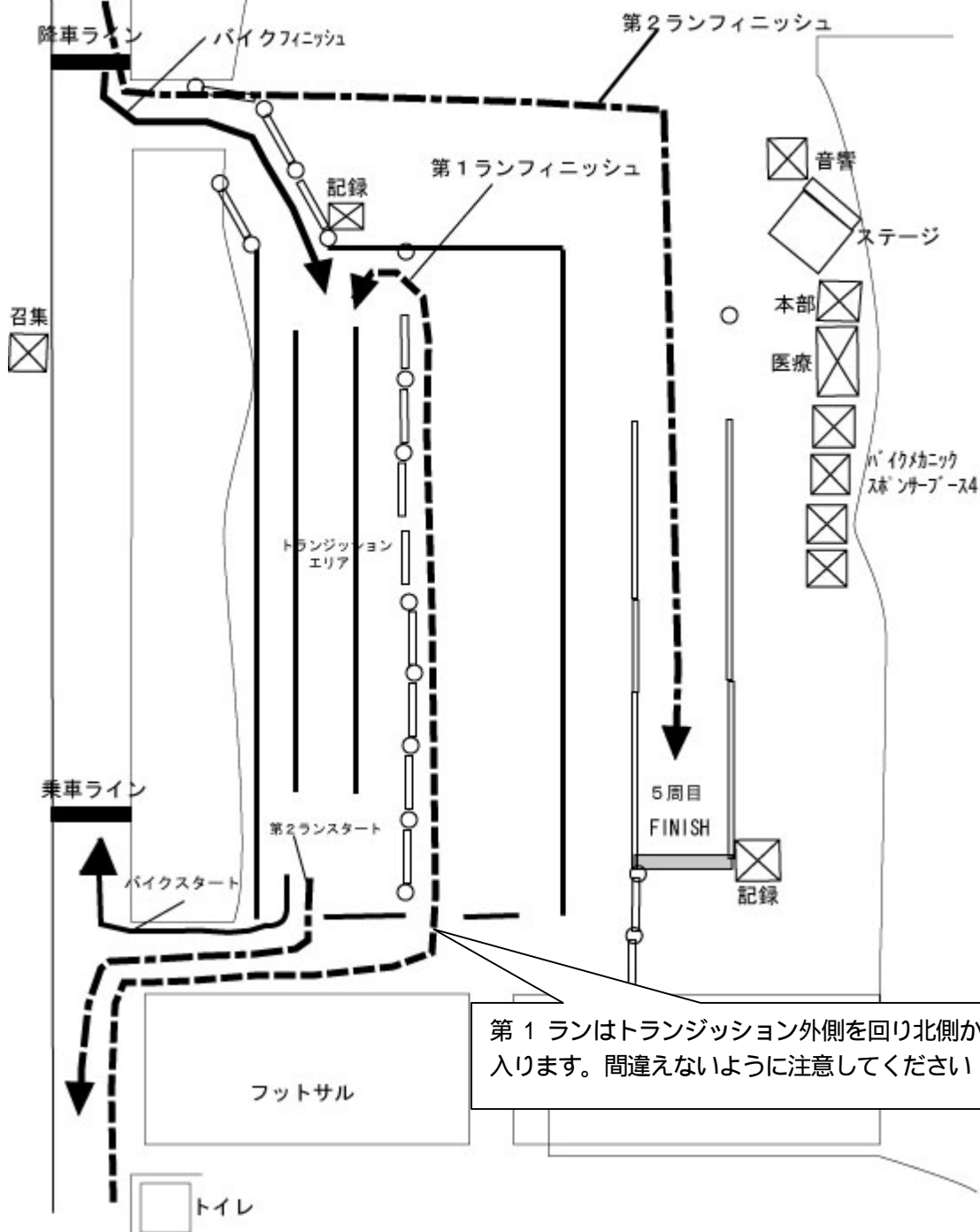
エリート・学生選手権男子、第2ランコース(1km×5周)



自転車合流ゾーンで、トップ集団のラン1周目と、後続のバイクフィニッシュが重なることが予想されます。
 ランは道路の右側を、バイクは左側走行を心がげ下さい。



エリート・学生選手権男子、トランジッション図
うんどう広場内第2ランの走路は競技中に設営致します。



第1ランはトランジッション外側を回り北側から入ります。間違えないように注意してください

デュアスロンの競技規則について

(JTU 競技規則よりラン及びバイク部分抜粋)

競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

バイク(自転車)

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会スタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行(左端から1m、コース幅の左側1/3以内基準)で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば

「一声掛けて追い越す」と効果的。

7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

<ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。
- 2 ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方7m、横幅3m（左右それぞれ1.5m）の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方35m、幅5m（左右それぞれ2.5m）の範囲。
- 3 自転車幅は2m以内。エリート、一般とも2台半から3台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトランジション出入り口付近。

<バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 3 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 4 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 5 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。後退しているように見えなければ注意を受ける。15秒以内に後方5mまで下がる。

ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ラン共にキープレフト（左側）で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。
- 3 同伴ノ伴走フィニッシュは、禁止です。

エイドステーション

- 1 スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。
- 3 水、CCDドリンク、バナナが用意されております。

今大会のバイク競技中にエイドステーションはありません。各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。
スタート前にエイドステーションで補給可能です。
エイドステーションは、うんどう広場内に2箇所あります。

エリートクラス・学生選手権男子 ハンドル規定

エリートクラス、学生選手権男子は、ドラフティング走行許可大会となります。
DHハンドルに規定がございますので、各自、規定に沿ったハンドルを装着願います。
なお、規定に反した自転車での参加は認められませんのでご注意ください。
エアロバーは装着しなければならないものではありません。

自転車で先頭より6分30秒以上の遅れはみなし周回遅れとなり、その時点でレースの継続はできません。

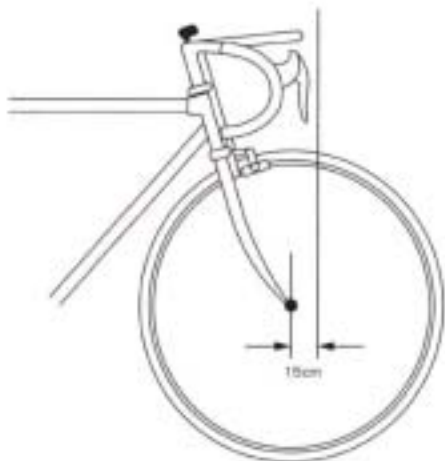
第88条 バイク（自転車）

（エアロバー）

第100条 ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。

- (1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出してはならない。

（図A）

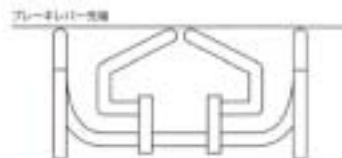


- (2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を越える直線より前に出してはならない。

—49—

第88条 バイク（自転車）

（図B）



- (3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。

（図C）



- (4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

—50—